

科目名	Applied General and Business English IV			Subject	Applied General and Business English IV				
サブタイトル	Applied General and Business English IV、ネイティブ講師指導のもと英語を聞き取る力と話す力を伸ばし、「使える英語力」を身につけることができる科目です。								
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」						
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力	
2 年	後期	選択							
授業形態	単位	時間							
演習	2 単位	60 時間							
ゲストスピーカー招聘回		なし		○	◎	○	○		
教員名	ELEC				メールアドレス	yca-elec.001@・・・			
教員の略歴	国内の英語学校や中等、高等教育機関にて英語講師として従事し、日本人学習者への英語教授経験があり。ELEC 所属の英語講師として、多数の教育機関や企業などで様々なレベルの英語授業を担当する他、カリキュラムや教材の作成も担当。								
実践的教育	×								
オフィスアワー	授業の前後 30 分に直接声をかけてください。								

科目の概要																	
英語を使う上で必要な基本的な英語句、文法、表現等を基礎から応用まで履修生のレベルに合わせて学修し、特にスピーキングとリスニングの力を伸ばすタスクに授業内外で取り組み、力を伸ばす。また、日常的に使う英語だけではなく、卒業後のキャリアに必要な英語の知識やスキルを、実際に英語を使うであろう具体的な状況をもとに、美容に関連した英語表現や語句（English for Special Purposes：ESP）も学修しながら、ロールプレイやビデオ・プロジェクト等を通して練習、応用する。グループワーク等の協同学修も多く取り入れ、ネイティブの英語講師と一緒に、「使える英語」を楽しく学修する。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		－		－		あり		－		－							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
DP2		主体的に学習に取り組むことができ、クラスメートのお互いの意見を聞き、幅広い視野を持つことができるようになる。															
DP1		教科書の各ユニットの中で学修する語彙、文法、機能的言語を理解し、それらを明確で理解しやすい文脈で 사용할 ことができる。															
DP3		個人的、あるいは社会的な問題についてディスカッションをし、問題解決に取り組むことができる。															
DP4		リーディングのアクティビティやリスニングのアクティビティを通して、文化の違いに触れ、他者への理解を深めることができる。															
教科書・教材																	
教科書		Evolve 2B; Clandfield, Goldstein, Jones, and Kerr（Cambridge University Press, 2022）、Career Paths: Beauty Salon: Dooley and Evans (Express Publishing, 2011)															
参考文献		なし															
各自準備教材		授業初日に指示															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
20%		－		15%		15%		－		10%		25%		15%		－	
なお、出席数の不足や不正行為があった場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
定期試験の要点について授業内で解説を行います。ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。																	
履修上の条件・注意																	
授業内統一ルールは授業初日のオリエンテーションにて説明します。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	Unit 10.1 Risky Business 職場での安全のために、危険を回避する表現	(DP1, DP2) 目標とする語彙を使って仕事について説明できる。have to を使って必要性を表現することができる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 138: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 1 または 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第 2 回	Unit 10.2 Risky Business 将来について考え、推測する	(DP1, DP2) 新出語彙を使って、健康上の問題を説明することができる。will、might、may を使った予測を表すことができる。	Unit Section 2 復習タスク pg. 138: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク pg. 102: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第 3 回	Unit 10.3 Risky Business 医療上の問題や悩みを説明し、助けを求める	(DP1, DP2, DP4) ターゲットフレーズを使って、医療上の問題を説明できる（助けを求める、痛みを説明する、症状を説明する等）	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第 4 回	Unit 10.5 Risky Business リアリティ番組を作ってみる	(DP1, DP2, DP3) ターゲット・フレーズを使用して、リアリティ番組のアイデアを企画し、発表できる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。; Unit Section 1 予習タスク: Section 1 または 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	80 分
第 5 回	Review: Unit 10, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) 既習事項を復習し、その内容を理解、応用することができる	Unit Section 1 予習タスク: 108 ページ: 次のユニットのセクション 1 の語彙セクションの内容を訳し、各項目について 1 つのオリジナル文を作る	40 分
第 6 回	Unit 11.1 Me, online 過去に経験したことのあること、経験したことのないことを説明する	(DP1, DP2) 目標語彙を使って、自分の人生で成し遂げたいことについて話せる。現在完了を使って経験を説明できる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 139: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 1 または 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第 7 回	Unit 11.2 Me, online 過去にしたこととその時期	(DP1, DP2) 目標とする語彙を使って、ソーシャルメディアの活動について説明できる。現在完了と過去単純を使って、過去の経験について話すことができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 139: Grammar Reference and Practice section の問題を解く	20 分
第 8 回	Unit 11.3 Me, online 要望をしたり、こたえたりする	(DP1, DP2, DP4) ターゲット・フレーズを使って、要求をしたり、それに答えたりすることができる。また、許可を求めたり、断ったり、助けを求めたりすることができる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第 9 回	Unit 11.5 Me, online ビデオまたはブログを作ってみる	(DP1, DP2, DP3) ビデオやブログのアイデアをリサーチし、発表することができる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。; Unit Section 1 予習タスク: Section 1 または 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	80 分
第 10 回	Review: Unit 11, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) 既習事項を復習し、学習した内容を理解し、応用することができる	Unit Section 1 予習タスク: p.118 重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	40 分
第 11 回	Unit 12.1 Outdoors 天気について尋ねる	(DP1, DP2) 対象の語彙を使って天気を説明できる。be+like... を使った Wh-question ができる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 140: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: pg. 120: Section 1 または 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第 12 回	Unit 12.2 Outdoors 場所、人、ものについて説明する	(DP1, DP2) 目標とする語彙を使って、風景や街並みを説明できる。who、which、that を使って、特定の人、場所、物を特定することができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 140: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク: pg. 122: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第 13 回	Unit 12.3 Outdoors 道順を聞いたり、説明したりする	(DP1, DP2, DP4) 目標フレーズを使って指示を求めたり与えたりすることができる。目標フレーズを使って自己訂正できる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第 14 回	Unit 12.5 Outdoors 自分の国向けの観光 PR キャンペーンを考えてみよう	(DP1, DP2, DP3) ターゲット・フレーズを使った観光キャンペーンについて調べ、話し合い、発表できる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。	40 分
第 15 回	Review: Units 10 - 12, Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) 期末試験に備え、10～14 課で学習した単元を復習し、その内容を理解、応用することができる。	期末試験への準備（復習）	120 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 16 回	Book 1: Unit 5 Hair Types and Styles 髪 タイプやスタイルについて	(DP1, DP2, DP3, DP4) 髪 のタイプやスタイルに関する語彙を理解し、使用することができる。髪 のメンテナンスに関する情報を聞き取ることができる。髪 のスタイリングやお手入れについてアドバイスができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 17 回	Book 1: Unit 13 Makeovers メイクの仕方、相手を褒める等、肯定的な表現を学ぶ	(DP1, DP2, DP3, DP4) イメチェンに関連する語彙を理解し、使うことができる。メイクに関する情報を聞き取り、目標フレーズを使って、スタイルの変化についてアドバイスができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 18 回	Project Lesson 1 ビデオプロジェクト「美容ケアに関する悩みへのアドバイスをする」作成のためのアイデアを考え、まとめる	(DP1, DP2, DP3, DP4) 例となるサンプル・ビデオを理解し、そこで使われている語句や表現を応用することができる。自分たちのプロジェクトに向けてのアイデアをまとめ、アウトラインをつくることができる。	自身のビデオ・プロジェクトのテーマを決め、次回講師に提出できるようにまとめる。自身のビデオの参考になるような資料を探す。	80 分
第 19 回	Project Lesson 2 ビデオプロジェクトのテーマ決め	(DP1, DP2, DP3, DP4) 選んだテーマに沿って集めた資料を使い、情報を整理することができる。また、テーマに沿った語句を練習し、自身のビデオ・プロジェクトに応用することができる。	ビデオ・プロジェクト用のリサーチに引き続き取り組む	50 分
第 20 回	Book 2: Unit 10 Damaged Hair 髪質改善の提案について、予期せぬ状況時の対応や表現	(DP1, DP2, DP3) ささまざまな形の傷んだ髪に関する語彙を理解し、使うことができる。頭皮の乾燥の問題についての情報を聞き取ることができる。目標フレーズを使って、さまざまな髪 のトラブルについて話し、解決策を提案することができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 21 回	Book 2, Unit 12 Manicure Maintenance ネイルのケア方法、顧客に適切な提案をする表現	(DP1, DP2, DP3, DP4) ネイルのメンテナンスに関連する語彙を理解し、使用することができる。ネイルのお手入れのアドバイスに関する情報を聞くことができる。目標フレーズを使って、ネイルのお手入れに関する質問をし、答えることができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。評価課題ロールプレイ用のダイアログを作成する。	100 分
第 22 回	Project Lesson 3 ビデオ・プロジェクトの導入部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) トピックを明確かつ魅力的に紹介するために適切な言葉遣いを使うことができる。ビデオスクリプトの導入部分を計画し、初稿を書くことができる。ロールプレイ 1 の発表を行うことができる。	ビデオスクリプトの導入部分の作成を完成させる	50 分
第 23 回	Project Lesson 4 ビデオ・プロジェクトの本編を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオスクリプトの本編部分を考え、書くことができる	ビデオ・プロジェクトの本編部分のスクリプトを完成させる	100 分
第 24 回	Book 3: Unit 5 Curly Hair くせ毛について、顧客の不満を聞き取る	(DP1, DP2, DP3) カーリーヘアに関連する語彙を理解し、使用することができる。髪のお手入れに関する情報を聞きとり、ターゲット・フレーズを使って、髪のお手入れやヘア・ルーティンに関する質問をしたり、答えたりすることができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 25 回	Book 3: Unit 8 Special Occasion Hair 特別な日のヘアスタイル、施術の失敗や問題について説明する	(DP1, DP2, DP4) 特別な日の髪型に関する語彙を理解し、使うことができる。特別な日のヘアスタイル選びに関する情報を聞き取ることができる。特別な日のヘアスタイルを薦めることができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 26 回	Project Lesson 5 ビデオ・プロジェクトの結論部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) 重要なポイントを要約し、締めくくりの言葉を述べることができる。それを応用して、ビデオスクリプトの結論部分を計画し、作成することができる。	ビデオ・プロジェクトの結論分のスクリプトを完成させる	60 分
第 27 回	Book 3: Unit 9 Nail Problems 爪に見られるトラブル、補助を求める表現	(DP1, DP2, DP3) 爪のトラブルに関連する語彙を理解し、使用することができる。爪のトラブル解決に関する情報を聞き取る。爪のトラブルを解決するためのアドバイスができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。	50 分
第 28 回	Project Lesson 6 ビデオ・プロジェクトの最終版を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオプレゼンテーションをリハーサルし、クラスメートおよび教師からのフィードバックをもとに改善することができる。そのフィードバックを最終スクリプトに反映させることができる。	ビデオ・プロジェクトの最終版を完成させる	70 分
第 29 回	Book 3: Unit 14 Makeup on Special Occasions 特別な日のメイク、商品やサービスを説明する	(DP1, DP2) 特別な日のメイクアップサービスに関連する語彙を理解し、使うことができる。特別な日のメイクアップに関する情報を聞きとることができる。	教科書の単元にある機能的な言葉を使って、オリジナルのダイアログを作る。評価課題ロールプレイ用のダイアログを作成する。	100 分
第 30 回	Project Lesson 7 / Assessed Roleplay ビデオ・プロジェクトおよびロールプレイ課題の発表	(DP1, DP2) 学生同士のビデオを視聴し、そのビデオについてフィードバックをすることができる。自己振り返りシートを記入し、自らの学修を振り返ることができる。	期末試験への準備（復習）	180 分